

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

道路維持課

補助金等の名称	佐倉市交通安全関係団体事業補助金						
予算科目	一般会計	款	2	項	1	目	11
予算事業名	交通安全対策事業						
実施計画の位置づけ	交通安全対策を推進します						
補助金分類							
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし					千円	
交付先	市内の交通安全関係団体						
支出根拠規定	・佐倉市補助金等の交付に関する規則 ・佐倉市交通安全関係団体事業補助金交付要綱						
補助の目的	交通事故の減少、市民の交通安全意識の高揚につながる活動に対し、支援を行う。						
補助の効果	交通事故を減少させる。 市民の安全意識を高揚させる。						
補助対象事業の 具体的内容	佐倉市内の交通安全関係団体が実施する交通安全に関する街頭監視、啓発、教育活動。						
対象経費及び補助率	補助対象事業の実施に必要な物品の購入費 団体の会員が交通安全のために行った街頭監視、啓発、教育活動の事業費等。 (補助率)補助率2分の1。						
補助金額の根拠	現行要綱の補助金額を参照する。 (佐倉市交通安全母の会 補助金額 60,000円 支出予算額147,000円 佐倉市安全協会佐倉市支部長連絡協議会 補助金額 400,000円 支出予算額804,353円)						
備考							
1/2を超えて補助、設 立5年を超えて運営費 補助する理由							
その他							
補助期間							

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	道路維持課		
補助金等の名称		佐倉市交通安全関係団体事業補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	650	街頭監視 40回 交通安全移動教室 33回 街頭啓発 12回	450	街頭監視 69回 交通安全移動教室 33回 街頭啓発 9回	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	交通事故発生件数483件（前年比47件減）、傷者数594人（前年比47人減）、死者数4人（前年比2人減） 交通事故発生件数、傷者数、死者数について減少傾向であるためこの傾向を維持できるよう啓発活動を継続する。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	650	街頭監視 40回 交通安全移動教室 33回 街頭啓発 12回	450	街頭監視 50回 交通安全移動教室 35回 街頭啓発 11回	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	街頭啓発においては5月を雨天中止とした為、目標値に至らなかった。 県下全域交通死亡事故多発警報が10月28日から11月6日までの10日間行った。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	650	街頭監視 40回 交通安全移動教室 33回 街頭啓発 12回	450	街頭監視 56回 交通安全移動教室 35回 街頭啓発 11回	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	街頭啓発においては3月を雨天中止とした為、目標値に至らなかった。 県下全域交通死亡事故多発警報が1月19日から1月30日までの12日間行った。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	650	街頭監視 40回 交通安全移動教室 33回 街頭啓発 12回	460	街頭監視 70回 交通安全移動教室 35回 街頭啓発 11回	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	街頭啓発においては5月を雨天中止とした為、目標値に至らなかった。 県下全域交通死亡事故多発警報が9月、11月、1月の30日間行った。				
平成31年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	650	街頭監視 40回 交通安全移動教室 33回 街頭啓発 12回	460	街頭監視 50回 交通安全移動教室 35回 街頭啓発 9回	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	街頭啓発においては4、9月を雨天により、3月を新型コロナにより中止とした為、目標値に至らなかった。 佐倉警察署管内交通死亡事故多発警報が9月の10日間行った。				
計画期間終了後の最終的な目標値		・交通人身事故発生件数410件（H21～26年平均減少率95%） ・傷者数476人（年平均減少率94%） ・死者数4人（H21～26平均値）			
計画期間終了後の最終的な成果値		・交通人身事故発生件数351件 ・傷者数415人 ・死者数3人（令和元年実績）			